

令和4年度 子ども大学はとやま

1 実施体制

子ども大学はとやま	学長	宮脇 富士夫（東京電機大学理工学部長）
	副学長	野口 一夫（山村学園短期大学学長）
	副学長	中谷 儀一郎（日本医療科学大学保健医療学部長）
	副学長	関口 充（鳩山町教育委員会教育長）
子ども大学はとやま 実行委員会	実行委員長	松本 正章（鳩山町教育委員会事務局長）
	実行委員 （関係団体）	東京電機大学、山村学園短期大学、 日本医療科学大学、鳩山町教育委員会

2 事業内容

開催期間	令和4年7月22日～令和4年9月3日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	19名
	参加者数	4年 9名	修了者数	4年 9名
		5年 6名		5年 6名
		6年 4名		6年 4名

3 実施内容

1日目	開催日時	7月22日（金） 13:30～15:30	写真  <p>水、洗濯のりなどを混ぜて作る、スノードーム作りに挑戦しました。</p>
	会場	東京電機大学理工学部	
	講義名	スノードームを作ろう	
はてな学	講師	東京電機大学理工学部 共通教育群 中島浩貴 准教授	
	開催日時	8月20日（土） 10:00～12:00	写真  <p>アリを手に取り、観察しながらアリの種類を確認してみました。クイズを実施し、遊びを交えながら、アリの不思議さを楽しみました。</p>
	会場	日本医療科学大学	
講義名	わくわくアリランド ～身近なアリについて学ぼう～		
はてな学	講師	日本医療科学大学 環境調査隊サークル 顧問：白戸亮吉 助教 副顧問：鈴木研太 准教授	

3日目	開催日時	9月3日(土) 9:30~12:00	写真  <p>太陽光、植物、ショートパスタを使用して、青焼き日光写真とパスタフレームを作りました。</p>
	会場	山村学園短期大学	
	講義名	太陽光と葉っぱで写真を作ろう!! ~青焼き日光写真と パスタフレーム作り~	
はてな学	講師	山村学園短期大学 酒井 誠 講師	

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

検温・消毒の徹底

5 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<p>① ラメが落ちる速度を比べる実験が楽しかった。</p> <p>① スノードームに使われている物質の性質を知ることができた。色々なところで活躍していることがわかった。スノードームを作る際、お兄さんが話にのってくれてうれしかった。これからの学習に活かしていきたい。</p> <p>② 大学生のみなさんやスタッフさんがとてもやさしくしてくれて面白かったし、楽しかったです。こんな貴重な体験、ありがとうございました。</p> <p>② 学校で習っていない、体のしくみをとてもよく知れた。</p> <p>③ 太陽光と葉っぱで写真が作れることをはじめて知れたし、作るのもそこまで時間がかからなくておもしろかったです。</p> <p>③ とても楽しかったです。やり方を覚えたので、家でも作りたいです。今日はありがとうございました。</p>
保護者の声（感想）	<p>・とても良い企画だと思います。上の子どもも含め、何度も参加させて頂きました。小学生が大学の雰囲気を感じることができる貴重な機会をありがとうございました。</p> <p>・講義の内容が子供が興味を持つ内容でした。とても勉強になり、楽しめたようです。スノードームは下の2年生の子にも家でやらせましたが、楽しんで自分の作品を作ってくれそうでした。大学の先生方、生徒の皆さんとのふれあいがとても良い経験になったと思います。</p> <p>・普段、接しない大人や大学生との交流があり、子どもにとってよい経験になったと思います。ありがとうございました。</p> <p>・以前の「子ども大学はとやま」より、身近で楽しめるテーマで、小学生にちょうど良かったと思います。全3回と少なかったが、全て異なる大学へ足を運んだのはなかなか興味深い体験でした。学生の皆さんのサポートも良かったです。運営は大変だったかと思います。お世話になりました。ありがとうございました。</p>

別紙様式